

トピックス

※トピックス記事の中には、議会のホームページで詳しく掲載しているものもありますので、ぜひ、ご覧ください。

九州各県議会議長会議

5月14日、宮崎市において「九州各県議会議長会議」が開催され、松尾統章議長、長裕海副議長が出席しました。



会議では、本県提案の「公務員獣医師の人材確保について」や、「高速自動車国道等の整備促進と道路整備予算の確保について」など、各県議会から提案された19の議案について熱心な審議が行われ、九州各県議会議長会の要望事項として関係省庁に提出することなどが決定されました。

会議終了後には、「当面の諸課題について」と題して、全国都道府県議会議長会事務局の高部正男総長により、地方分権改革有識者会議の動向や自由民主党における道州制に関する議論などについて、説明がなされました。

全国都道府県議会議長会臨時総会

5月29日、「全国都道府県議会議長会臨時総会」が東京で開催され、加地邦雄議長が出席しました。

4月30日に全国議長会の水本勝規前会長が、所属する香川県議会の議長を退任されたため、会長職も退任されました。本臨時総会は、新たな会長を選出するために開催されたものであり、広島県議会の林正夫議長が選出されました。



国連ハビタット・ナイロビ本部を訪問



7月1日、加地邦雄議長は、藏内勇夫自民党県議団会長ほか各会派の代表者と福岡県国際交流推進議員連盟の有志による福岡県議会調査団、小川知事、新宮松比古(公財)福岡県国際交流センター理事長らとともに、ケニア共和国のナイロビにある国連ハビタット本部を訪問し、ハビタットと本県の関係強化など、今後の展望についてジョアン・クロス事務局長等と意見交換を行いました。

今回の訪問は、福岡県議会がその実現に向け努力した九州唯一の国連機関「国連ハビタット福岡本部」の設置以来17年に及ぶ本県の支援に対し謝意を表したいとして、ナイロビの国連ハビタット本部から招へいがあり、これに応えたものです。

加地議長は、意見交換の中で「アジア太平洋地区を担当されている国連ハビタット福岡本部は、アジアのゲートウェイを目指す福岡に実にふさわしい国際機関として、福岡県の国際化に大いに貢献されています。今回の訪問を契機に、今後さらに国連ハビタットと福岡県の関係が密になり、双方がますます発展することを願っています。」と発言し、また、小川知事も、福岡県と国連ハビタットとの協力関係の強化を約束しました。

その後、一行は、在ケニア日本国大使の公邸において大使と国際交流に関する意見交換を行い、さらに翌日、ハビタットのプロジェクトのひとつであり、福岡方式で整備される予定の廃棄物処分場の視察を行うなど、大変充実した訪問となりました。

春日警察署庁舎落成式

5月27日、春日警察署庁舎落成式が行われ、加地邦雄議長が来賓として出席しました。



加地議長は、「春日警察署が管轄する2市1町は、福岡市のベッドタウンとして新興住宅や各種商業施設が増加しており、かねてより警察署の設置が望まれていた地域でした。この春日警察署の設置により、事件や事故へのより迅速な対応や、各種犯罪、交通事故等の抑止、予防効果など、住民の皆さま方の安心感の確保と利便性の向上が大いに期待されます。県議会としましても、犯罪・事故のない社会づくりを目指す警察活動を支援するとともに、県民の皆さまの安全・安心の確保のため、鋭意努めてまいります」と祝辞を述べました。

春日警察署は、4月1日、春日市に開庁し、春日市、大野城市、那珂川町を管轄とします。

福岡県総合防災訓練



6月1日、福岡県総合防災訓練が苅田町の苅田港南港地区ほか3か所で行われました。

訓練は、県、苅田町、消防本部、消防団、警察、自衛隊、医療機関、ボランティア団体など約1,200名が参加して行われ、県議会からも加地邦雄議長をはじめ、総務企画地域振興委員会の委員長など14名の議員が参加しました。

今年の訓練は、東日本大震災や平成24年豪雨災害等を踏まえ、迅速な情報収集・伝達に資するため、緊急速報メールを使った住民への避難情報の配信訓練が行われました。

平成26年度交通事故をなくす福岡県県民運動本部総会

6月27日、平成26年度交通事故をなくす福岡県県民運動本部総会が福岡市で開催され、加地邦雄議長が来賓として出席しました。

加地議長は、挨拶の中で、飲酒運転の撲滅が県政の重要な課題となっていることについて、「飲酒運転は犯罪であり、絶対に許されるものではありません。本県では、議員提案による全国で初めての罰則付きの飲酒運転撲滅条例を施行しております。この条例の着実な執行により、『飲酒運転は絶対に許さない、させない、許さない』という飲酒運転撲滅意識がさらに定着するよう努めることが大切であると考えております。県議会といたしましても、交通事故のない安全な社会づくりを推進するため、鋭意取り組んでまいります」と述べました。



九州各県議会議員交流セミナー



7月17日、宮崎市内で「九州各県議会議員交流セミナー」が開催され、九州各県から、約150名の議員や事務局職員が参加しました。

本セミナーは、九州各県議会議員が一堂に会し、共通する政策課題等について情報及び意見交換を行うことにより、政策提案能力その他議会機能の充実を図るとともに、議員間の親睦を深め、共に九州の一体的な発展と地方主権の確立を目指すことを目的としたもので、福岡県、佐賀県に次いで3回目の開催となりました。

今回のセミナーでは、外務省事務次官の齋木昭隆氏による「日本外交の課題」と、日揮株式会社日揮グループ代表の重久吉弘氏による「私の世界観～世界のエネルギー事情&新興国の国造りへの思い～」の2つの講演ののち、九州各県議会の議員と活発な意見交換が行われました。